

令和5年度

# ながはた 上里町立長幡小学校

## 梨の栽培【勤労・生産体験】

### 全学年

#### 受粉



#### 摘果



#### 収穫



#### 剪定



## 特色

- 自然・地域・人とのふれあいを豊かにすることをねらいとして、地元の特産物である「梨」の栽培体験を行っている。
- 地元の梨農家の方が無償で梨の木を3本提供してくださり、学校応援団（梨栽培）の方が指導者となり、4つの体験（「受粉」「摘果」「収穫」「剪定」）を全校児童で分担して行っている。
- 梨の木3本合わせて、毎年500～650個の梨が収穫できる。児童は自宅に梨を持ち帰り、指導者にお礼の手紙を書く。

## 児童の感想

- おいしいなしをありがとうございました。かぞくて食べました。とてもおいしかったです。また、食べたいです。
- 摘果、収穫などいろいろと教えていただき、ありがとうございました。梨は家族でおいしくいただきました。

## 成果

- 児童の生き生きとした活動の様子から、「梨」の栽培体験を通して、豊かな心が育成されていることが感じられる。
- 平成12年度（2000年度）から24年間続いている取組が評価され、令和2年度に、文部科学大臣より表彰を受けた。